

# 週替わりで一息!!

第2041会 (第52版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

大暑(たいしょ) 梅雨もそろそろ明けて、一年でもっとも暑さが厳しく感じられる頃。体力を保つために鰻を食べる「土用の丑」や、花火大会もこの時期たくさん行われ、夏の風物詩が目白押しです。  
七十二候で楽しむ日本の暮らしより

初候「七月二二日～七月二六日」桐始結花 (はきはりはじめてはなをむすぶ) 32

「桐の実がなり始める」桐の木が青い実を結びます。春に紫の花を咲かせる桐の木は成長が早く、子供が生まれてから嫁入りする頃までに箆笥の材になるほど育つため、娘の誕生とともに植えられたらといわれています。桐は、伝統的に神聖な木とされ、豊臣秀吉などの天下人が好んだ花であり、現在も日本国政府の紋章として使用されています。

土用の期間に入りました。江戸時代は、うどん、梅干し、瓜など、うのつくものを食べるとされてきましたが、本来、鰻の脂が乗るのは冬で、夏が旬ではなかったのですが、ビタミン豊富な鰻が夏バテ防止に最適な食べ物として定着しています。

20年前の主なニュース (1996年7月22日～7月28日 福井新聞縮刷版より)

- ・全国的にO157による食中毒が広がっている中県内で初の感染。
- ・アトランタ予選で日本、ブラジル破る (丸岡が帝京に勝った以上と)

「本日7月15日の金曜日」東尋坊からのメッセージ～自殺したらあかん!～NPO法人理事長茂幸雄氏



■NPO法人は、平成16年4月から東尋坊での自殺防止活動を開始し、きょうまでの約12年3ヶ月で557人の自殺企図者(きとしゃ)を発見・保護し再起するまでの活動を展開してきた。■



プログラム  
本日の卓話者の紹介 (一人3名の名前を)

会員増強

職業奉仕 研修  
三国高校模擬面接会

ニコニコBOX  
発表

四つのテストは  
この人